

備前市事務事業評価表

(平成17年度事業)

事務事業名	県道維持管理事業	コード	担当課係	都市整備課 管理係
		01-01-11-03	担当者	竹村 栄子
事業実施期間	平成13年度～		電話	0869-64-1833
総合計画 事業(政策)体系	大項目	安全で快適に暮らせるまちづくり		
	中項目	生活しやすいまちづくり		
	小項目	道路		
	施策	一般県道寒河本庄岡山線の早期完成 県道の改良		

事業について	
目的	地域住民及び企業等の団体が県と市の支援の下に、清掃美化活動等のボランティア活動を通じて公共施設への愛着心を深めるとともに、公共施設利用者のマナーの向上を図ることを目的とする。
対象(誰のために)	県、市、公共施設利用者
内容	県管理を含む道路、河川、海岸、公園等の公共施設の清掃を行う「おかやまアダプト推進事業」のボランティア団体の受付等及び県と団体との連絡業務

事業の結果				
実施項目	17年度			
	回数など	(単位)	回数など	(単位)
活動団体登録数	21	団体		
活動回数	77	回		
ロードサポート登録数	100	人		

事業費 (単位:千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	国庫補助金等	直接事業費	国庫補助金等	直接事業費	国庫補助金等	直接事業費	国庫補助金等
	人件費	1,010	受益者負担	市債	人件費	0	受益者負担	市債
	合計	1,010	一般財源等	1,010	合計	0	一般財源等	0

必要人員	0.10	人		
結果指標名	活動団体登録者数			
結果指標量	21			
単位	団体			
対前年比	—		0.00%	
事業費	1,010,000	円		円
単位当たりコスト①	48,095	円		円

結果指標名	活動回数			
結果指標量	77			
単位	回			
対前年比	—			
事業費		円		円
単位当たりコスト②		円		円

事業の成果			
成果指標名	平均活動回数	式又は説明	活動回数/活動団体登録者数
	17年度		
成果指標量	4		
対前年比	—		0.00%
到達目標値	5回	到達目標年度	毎年

事務事業の評価		
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である 関係法令等:
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である
	市民ニーズの妥当性	<input type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input checked="" type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である
効率性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である
	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用して <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である
	手段の最適化	<input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている
有効性の評価	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の見解・要望が反映されやすい
	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している
	成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある
市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input checked="" type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	

平成13年度から始まった当県事業が、ボランティア団体により県道等の草刈り、清掃等の活動を積極的に行えるよう指導している。

県の「おかやまアダプト推進事業」のボランティア団体の受付等及び県と団体との連絡業務を行う事業であるため郵送料等の節約しか出来ないのが現状である。

市が行っている「市道・市管理河川等ボランティア推進事業」と同様に活動団体数が伸び悩んでいるため広報誌等で募集を行っている。

総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 県管理施設と市管理施設の違いはあれ同様の事業であるため混同されている場合がある。また、当事業は受付等の事務及び県への進達が主なものであるため、事務事業の効率化からすると無駄であると思われるが、活動団体の利便性によっては有効かつ必要なものである。	評価区分 <A~E> C
------	--	---------------------------

今後の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する <input type="checkbox"/> 完了・統合	
翌年度結果指標量①	平均活動数	結果指標量②
目標値	成果指標量	5回

改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
有効性	広報誌等でPRする	18年度	新規活動団体の参加が見込まれる。

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。